

【科目名】園芸と環境		
【期 別】通年	【区 分】必修	【種 別】講義
【単位・コマ数】2単位・15（16）コマ	【時間数】22.5	
【主任教員】○豊田 正博（9）		○は成績評価者
【分担教員】○札埜 高志（7）		○は成績評価者
【授業のねらい】 園芸療法を行う上で必要となる、栽培環境と活動環境の管理・活用に必要な知識・技術を身につける。		
【担当教員】	【授業予定】	
豊田 正博 札埜 高志	4/12（水）1 限 【豊田】セラピューティックガーデンのエビデンス・セオリー（アルファガーデン・園芸療法ガーデン） 4/12（水）2 限 【札埜】栽培環境の管理①（光・温度・水） 4/26（水）1-2 限 【札埜】植物の生活環、園芸植物の観賞価値 5/24（水）1-2 限 【豊田】活動環境の評価②（アルファガーデン・園芸療法ガーデン） 6/21（水）1-2 限 【札埜】栽培環境の管理②（土）、栽培環境と管理③（雑草） 10/25（水）1-2 限 【札埜】栽培環境と管理④（肥料）、栽培環境の管理⑤（農薬） 11/8（水）1-2 限 【豊田】海外の高齢者住宅環境・実習施設における環境評価の視点 1/24（水）1-2 限 【豊田】実習施設の環境評価①（生徒 PPT にて状況報告） 2/14（水）1-2 限 【豊田】実習施設の環境評価②まとめ（生徒 PPT にて発表）	
【予習課題】		
豊田 正博：	11/8 分：実習実施施設の活動環境（4 月・5 月のプリントを復習して授業に臨むこと） 1/24 分：実習施設の（園芸療法を行う）環境について PPT（パワーポイント）に写真を添付して当日持参。（あると望ましい写真⇒屋外の活動場所：植栽状況・作業場所・休憩場所・水道・危険な所など、屋内の活動場所：机や椅子の状況・広さや部屋の形がわかる写真など）必ず施設の許可を得ること、人の顔がわかるような写真は写さないこと。） 全寮制学生は、実習施設・就職予定施設・他も可。 2/14 分：実習施設の環境について PPT 作成。1/31（月）昼 13:00 までにメールにて豊田へ提出。	
札埜 高志：	事前に配布する資料をもとに予習を行うこと。	
【成績評価の方法】		
豊田 正博：	出席状況、課題提出で行う。	
札埜 高志：	出席状況、小テスト、レポートで行う。	
【受講生への希望】		
豊田 正博：	【参考文献】「自然をデザインするー環境心理学からのアプローチ」 （カプラン,R・カプラン,S・ライアン,R.L.著、誠信書房、2009年、2,400+税） ※注意回復理論について解説有。中古のみ入手可。 【必読】 ・11月、1月の授業では、 <u>ノートPCを持参</u> してください。通学制でノートPCがない場合は、前日までに豊田までお知らせください。 ・1月、2月の授業では、園芸療法実習などで訪問した施設の環境を題材とした授業を行います。施設や施設利用者のご迷惑にならない範囲で、許可を得て、施設の写真が取れる場合は、あらかじめデジカメ撮影しておいてください。できるだけ、年間を通して撮りためていくと、季節による植物の変化がわかり有効です。（利用者が写っていないものが望ましい）	